

青木小学校だより

1月17日

文責：伊藤



青木小学校ホームページ
QRコード

早いもので、1月も半ばを過ぎました。子どもたちは、寒さに負けず日々元気いっぱい勉強や運動にがんばっています。これからも令和5年度のゴールに向けて、残された1日1日を大切に過ごしていければと思います。



「青木のどんど祭り」

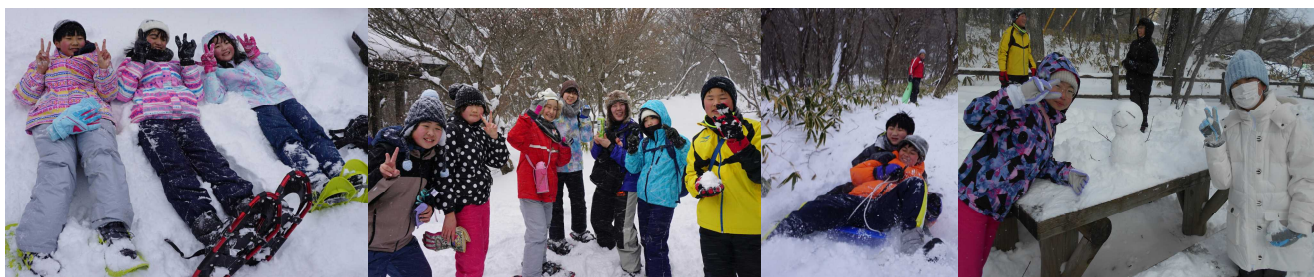
今年で18回目となる「どんど祭り」が1月13日（土）那須野ゼロポイントお祭り広場を会場に盛大に行われました。コロナ禍のため、過去3年間実施することができなかったため久しぶりの開催です。どんど焼きは、長い竹や木、茅（かや）などでやぐらを組み、正月飾りなどで飾り付けをしたのちにそれを燃やし、残り火で、細い木にさした団子を焼いて食べるという内容で、1月15日（小正月）前後に各地で行われます。どんど焼きの火にあたり、焼いた団子を食べたりすれば、その1年間健康でいられるなどの言い伝えもあり、無病息災・家内安全を祈る伝承行事です。

「青木コミュニティどんと祭り実行委員会」の福田委員長のあいさつの後、やぐらに火がつけられ、みるみる炎が大きくなりました。最後は、お待ちかねの「ガラマキ」です。トラックの荷台からたくさんの供え物がまかれました。ビニール袋いっぱい集めたお菓子やカップ麺を持ち帰る、子どもたちの嬉しそうな表情がとても印象的でした。



5・6年生校外活動（スノーシュー体験・雪遊び）

1月16日（火）、5・6年生が校外活動で「なす高原自然の家」に行きました。今年には例年より雪が少なく、予定通りの活動ができるか心配されましたが、前日からの降雪に恵まれ、絶好のコンディションの中で活動を行うことができました。午前中は、スノーシューを履いて林の中を往復約2時間歩きました。みんなで声を掛け合いながら、最後まで元気に歩き通しました。昼食をはさみ、午後は、友達と仲良くそり滑りや雪合戦などを行いました。子どもたちの笑顔と歓声があふれるとても楽しい時間となりました。冬山に親しみ、仲間との絆を深めた素晴らしい1日となりました。



御協力ありがとうございました。

12月に保護者の皆様対象で実施させていただいた「令和5年度青木小学校教育活動アンケート」へ御回答いただきありがとうございました。

今後もいただいたアンケートの結果や御意見等を真摯に受け止め、子どもたちにとって安全で居心地の良い、よりよい青木小学校を目指して工夫・改善に努めて参りたいと思います。引き続き御協力・御支援をよろしくお願い致します。

なお、アンケートの集計結果につきましては、後日お知らせします。